

株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日 3月31日
中間配当金受領株主確定日 9月30日
定時株主総会 毎年6月に開催
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業
同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法 電子公告
単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇨ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座をお持ちの株主様 ⇨ 特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

第72期中間(第2四半期)報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

 **旭松食品株式会社**
Asahimatsu Foods Co., Ltd.

おすすめレシピ



新あさひ豆腐さざみ

ひき肉と高野豆腐の キーマカレー

調理時間
約20分

カロリー
624kcal
(1人分)

塩分
2.3g
(1人分)

※ごはん150gで計算

アレルギー情報
特定原材料 ▶ 小麦
特定原材料に準ずるもの
▶ 牛肉、大豆、豚肉、
(りんご、ゼラチン)※

※アレルギー情報はご使用する材料の表示をご確認ください。

材 料 4人分

新あさひ豆腐さざみ1袋
(40g)
合挽き肉200g
にんにく(みじん切り)1片
しょうが(みじん切り)1片
たまねぎ(みじん切り)1個
油大さじ2
カットトマト缶1缶
カレールウ(みじん切り)70g
ウスターソース大さじ1
ごはん適量

作 り 方

- ① 熱したフライパンに油とAを入れ、香りが立ったらたまねぎを加えて炒める。
- ② たまねぎが透き通ってきたら、ひき肉と「新あさひ豆腐さざみ」(戻さずそのまま)を加えてよく炒め合わせる。
- ③ ② にカットトマト缶を汁ごと加えて、弱火で5分ほど煮る。カレールウを加えて弱火でよく混ぜ、ウスターソースを加える。
- ④ ごはんと一緒に盛り付け、お好みでピクルスを添える。
※ひき肉の半分を高野豆腐に置き換えました。

このレシピで
使っている
商品



ひき肉と合わせて使うのにぴったりな、細かくきざんだ高野豆腐です。
肉汁や野菜の水分を吸うから「新あさひ豆腐さざみ」は戻さずそのまま使ってOK！
同じ使い方をミートソースや肉味噌にも応用できます。
鉄分・カルシウム・レジスタントたんぱく質が豊富です。

新あさひ豆腐さざみ

高野豆腐で
おいしく
健康に！

旭松食品のおすすめレシピのご案内

旭松食品の高野豆腐を使ったレシピを、
豊富に取り揃えております。毎日の献立にお役立てください。

旭松食品 おすすめレシピ 検索 <https://www.asahimatsu.co.jp/recipe/>



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915

VEGETABLE
OIL INK

この冊子は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを
使用して印刷しています。

▶ 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々およびご関係者の皆様、また、新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けている皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 木下 博隆



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による、4度目の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により大幅に活動が抑制され、依然として予断を許さない状況が続いております。

食品業界におきましては、一般家庭用では内食需要が引き続き堅調さを維持した一方、外食需要となる業務用は依然低迷しております。加えて、原材料費や燃料費など各種コストの上昇、特に大豆価格の高騰は過去最高値に迫る状況となり、益々厳しい経営環境となっております。さらに、消費者の安全・安心への関心は高く、一段と高い品質・衛生管理体制の整備が求められております。

このような状況の中、当社グループでは、大豆を主原料とする凍豆腐の価格改定を9月に実施いたしました。

また、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000のバージョンの更新を引き続き実施しており、品質の維持・向上はもとより合理化、省エネルギーのための設備投資を継続的かつ積極的に行っております。経営面では、SDGsに沿った取り組み推進のため、プラスチック削減、紙容器の森林認証素材使用の推進、健康経営優良法人認定の継続を目指し従業員の福利厚生充実などの取り組みを継続しております。さらに、新型コロナウイルス感染症の対応について、当社グループでは感染予防に十分な対策を取り、市場への円滑な商品提供に万全を期しております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては従来の営業活動が制限される中、売上高は38億5千6百万円（前年同四半期39億5千5百万円）となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、

当第2四半期連結累計期間の売上高は従来の会計処理に比べ7百万円減少しております。利益面では、引き続き製造コストの低減や経費の削減などを図ってまいりましたが、売上高の減少などにより営業利益は7千万円（前年同四半期比34.8%減）、経常利益は9千6百万円（同51.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6千9百万円（同48.5%減）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

【凍豆腐】

凍豆腐では、企業努力で吸収しきれない原価の上昇に対応せざるを得ず、本年9月1日より、5～8%の出荷価格改定を実施いたしました。販売推進の活動面では、市場拡大・活性化を図るべく啓蒙活動をあらゆる機会をとらえ行ってまいりました。特に凍豆腐の新たな健康機能として糖尿病の予防・改善や免疫賦活効果のほか、腸内環境への好影響に関する論文などを信州大学と共同で発表し、健康長寿を支えるスーパー食材としての効能を広めてまいりました。しかし、巣ごもり需要が極めて大きかった前期には及ばず、17億6千2百万円（前年同四半期19億3千3百万円）となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、当第2四半期連結累計期間の売上高は従来の会計処理に比べ4百万円減少しております。

【加工食品（即席みそ汁等）】

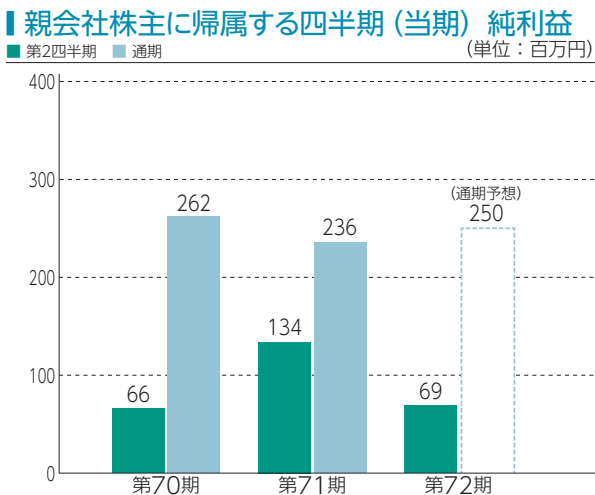
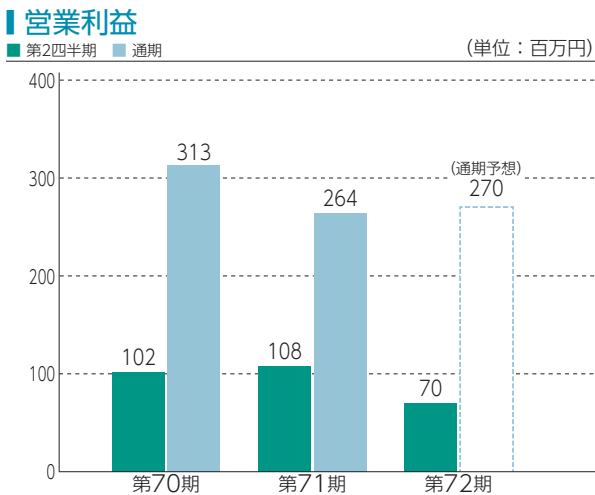
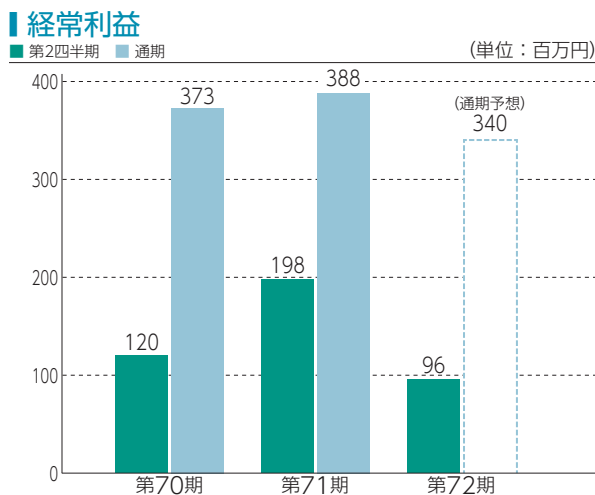
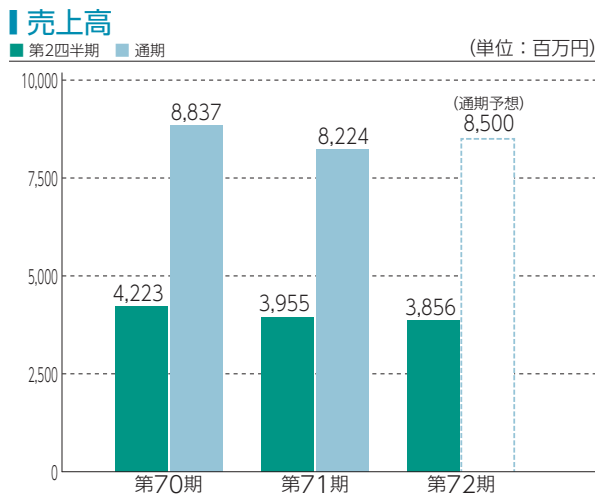
加工食品では、単品収益管理の徹底により不採算アイテムの改廃を進め収益力の改善を図るとともに、好調に推移しているカップ入りタイプのオートミールのアイテムアップなど新商品の発売を強化してまいりました。さらに、認知度をアップさせる施策としてインスタグラムを利用した消費者キャンペーンなどを実施してまいりました。その結果、売上高は11億3千8百万円（同10億2千6百万円）となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、当第2四半期連結累計期間の売上高は従来の会計処理に比べ3百万円減少しております。

【その他食料品】

その他食料品では、売上高は9億5千5百万円（同9億9千6百万円）となりました。医療用食材につきましては、病院や介護施設などの訪問が制限される中、新たな営業活動の模索により前期並みの売上を維持しておりますが、その他でOEMの需要が減少し低調に推移いたしました。なお、医療用食材におきましても、製造原価の上昇を受け本年10月1日より価格改定を実施しております。

（注）2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した業績予想となります。このため、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

第2四半期連結業績の推移



第2四半期決算概要

連結貸借対照表 単位：千円（未満切捨）

科 目	前第2四半期 (2020年9月30日)	当第2四半期 (2021年9月30日)	前 期 (2021年3月31日)
資産の部			
流動資産	4,625,737	4,649,915	4,570,614
固定資産	5,340,200	5,292,664	5,348,044
有形固定資産	4,517,189	4,438,199	4,521,193
無形固定資産	155,009	173,675	177,717
投資その他の資産	668,001	680,788	649,133
資産合計	9,965,938	9,942,579	9,918,658
負債の部			
流動負債	1,954,114	1,842,954	1,718,599
固定負債	876,409	687,963	884,465
負債合計	2,830,524	2,530,917	2,603,065

純資産の部

株主資本	7,130,911	7,257,811	7,231,774
資本金	1,617,844	1,617,844	1,617,844
資本剰余金	1,632,423	1,632,423	1,632,423
利益剰余金	4,024,130	4,128,412	4,125,283
自己株式	△143,487	△120,869	△143,776
その他の包括利益累計額	△39,836	101,780	36,557
その他有価証券評価差額金	△80,381	9,213	△20,322
為替換算調整勘定	40,544	92,567	56,879
非支配株主持分	44,339	52,069	47,260
純資産合計	7,135,413	7,411,661	7,315,593
負債純資産合計	9,965,938	9,942,579	9,918,658

連結損益計算書 単位：千円（未満切捨）

科 目	前第2四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前 期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,955,550	3,856,381	8,224,260
売上原価	2,802,126	2,754,163	5,822,097
売上総利益	1,153,424	1,102,218	2,402,163
販売費及び一般管理費	1,044,889	1,031,498	2,137,336
営業利益	108,535	70,719	264,827
営業外収益	94,750	32,482	138,595
営業外費用	5,279	6,311	14,489
経常利益	198,006	96,891	388,932
特別利益	748	2,349	2,133
特別損失	14,067	8,919	96,033
税金等調整前四半期(当期)純利益	184,688	90,321	295,033
法人税、住民税及び事業税	29,640	17,650	54,507
法人税等調整額	19,263	2,318	2,482
四半期(当期)純利益	135,784	70,352	238,043
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	845	843	1,952
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	134,939	69,508	236,091

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：千円（未満切捨）

科 目	前第2四半期 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前 期 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	337,822	289,240	829,259
投資活動によるキャッシュ・フロー	△337,205	△53,143	△691,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,524	△139,156	△279,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,402	19,504	3,191
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△116,310	116,445	△138,451
現金及び現金同等物の期首残高	1,064,133	925,681	1,064,133
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	947,822	1,042,127	925,681

トピックス

高野豆腐のレジスタントプロテインの最新研究 腸管バリア機能の維持・向上が明らかに！

信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所（荻田佑 助教、下里剛士 教授）との共同研究により、高野豆腐由来のレジスタントプロテインの新たな食品機能性として、腸内での抗菌ペプチドの産生を誘導し、腸管バリア機能を強化することを実験的に明らかにしました。

今後は、メカニズムの解明を含めた研究をさらに進めるとともに、より効果的な摂取方法・食べ方・メニューを提案できる商品開発に繋げてまいります。

レジスタントプロテインの摂取により...



この他にも、これまで高野豆腐とそれに豊富に含まれるレジスタントプロテインについて、下記の機能が明らかにされてきました。

- 血中悪玉コレステロールの減少、善玉コレステロールの増加
- 食後血中中性脂肪の上昇抑制
- 糖尿病の予防・改善、食後高血糖（血糖値スパイク）の抑制
- 免疫賦活効果



会社の概要 (2021年9月30日現在)

商号	旭松食品株式会社 ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.
本店	長野県飯田市駄科1008番地
本社設立	大阪市淀川区田川三丁目7番3号 1950年12月19日
資本金	1,617,844,105円
関連会社	旭松フレッシュシステム株式会社 青島旭松康大食品有限公司 青島旭松康大進出口有限公司
従業員数	グループ人員：333名 当社人員：242名
主な事業内容	大豆加工製品の製造及び販売
主要製品	家庭用凍豆腐・業務用凍豆腐、 即席みそ汁・スープ類、 医療用食材等
主要な拠点	
本店	長野県飯田市駄科1008番地
本社	大阪市淀川区田川三丁目7番3号
支店	東日本支店（東京都中央区） 西日本支店（大阪市淀川区）
営業所	仙台営業所（宮城県） 名古屋営業所（愛知県） 飯田営業所（長野県） 岡山営業所（岡山県） 福岡営業所（福岡県）
工場	天竜工場・飯田工場・伊那工場・ 高森工場・旭松バイオセンター （以上 長野県）
研究所	食品研究所（長野県）
ホームページアドレス	https://www.asahimatsu.co.jp/

取締役及び監査役 (2021年9月30日現在)

代表取締役社長	木下博隆
常務取締役 経営企画部長	蒲田充浩
常務取締役 研究開発統括部長 兼 研究所長	村澤久司
取締役 経営管理部長	足立 恵
取締役 生産統括部長	平澤 公夫
取締役（社外）	藤森 明仁
取締役（社外）	田中 健一郎
常勤監査役	佐々木 寛雄
監査役（社外）	伊坪 眞
監査役（社外）	狩野 拓一